



みどりのふくし

第75号
平成28年6月

みどりのふくし点訳版・音訳版もあります。ご希望の方は緑区社協までお問い合わせください。

緑区・各地域に財政面で貢献!

賛助会員加入募集のお願い

本会では、区民のみなさんご自身の参加と協力による福祉のまちづくりを積極的に進めるため、賛助会員を募集しています。

地域のみなさまと協働して誰もが住みよいまちづくりを目指しております。6月以降に今年度の募集が始まります。本会事業にご賛同いただき、ご協力いただけるようお願いいたします。

個人 1口 1,000円 法人・団体 1口 5,000円 (年間)

※所得税・住民税及び法人税の優遇処置が受けられる場合があります。



賛助会費は皆様の地域でこのようなことに使われています。



子育てサロン



ふれあい給食会



地域福祉のつどい



車いすリフト付乗用車の
貸し出し

以上のような福祉事業だけでなく、他にも様々な福祉のまちづくり事業を行っています。

平成27年度
実績報告

8,263,000円(個人6,127件、法人209件)

ご協力ありがとうございました。

昨年度は、約75%が学区に還元され、地域福祉をすすめる事業に使われました。

目
次

- | | |
|------------------------|------------------------|
| ●平成28年度緑区社会福祉協議会事業計画…2 | ●はつらつクラブ第20期が始まりました!…4 |
| ●平成28年度緑区社会福祉協議会収支予算…2 | ●ボラネットみどり会員大募集!…4 |
| ●福祉会館のご案内…2 | ●寄付金のお礼…4 |
| ●ふれあい・いきいきサロン(たまり場)…3 | ●職員紹介…4 |
| ●緑区版認知症ケアパスのご案内…3 | |

社会福祉法人 名古屋市緑区社会福祉協議会

〒458-0045 名古屋市緑区鹿山二丁目1-5 ☎ 891-7638/FAX 891-7640

ホームページ <http://www.md.ccnw.ne.jp/midori-shakyo>
ブログ <http://blog.livedoor.jp/midorishakyo/>
Eメール midori-shakyo@md.ccnw.ne.jp

平成28年度 緑区社会福祉協議会事業計画

緑区社会福祉協議会では、緑区の地域福祉推進のため下記の事業に取り組みます。

◆ 第3次地域福祉活動計画の推進 および中間評価の実施 ◆

緑区住民の参加による3つのグループ（たまり場づくり・人づくり・ふくしの情報）等を中心とした計画を推進します。また5か年計画の3年目を迎えるため、計画の中間評価を行います。

◆ 地域福祉の推進 ◆

- ①地域福祉推進協議会等への支援
- ②ボランティア活動の推進
- ③福祉教育の支援、推進
 - ・福祉学習センターとの協働による地域ぐるみの福祉教育推進
- ④地域のたまり場づくりの支援、推進、世話人の支援
- ⑤地域における支えあいの推進
 - ・サロン付きボランティアセンターにおける困りごとの解決の支援
- ⑥広報・啓発

◆ 福祉サービス ◆

- ①寝具クリーニングサービス
- ②車いすの貸し出し
- ③車いす用リフト付き乗用車の貸し出し
- ④広報なごや等の点訳・音訳

◆ 貸付事業等 ◆

- ①生活福祉資金の相談・申込受付

◆ 助成事業 ◆

緑区内で活動するボランティアグループ等への助成を行います。

- ①赤い羽根共同募金助成事業
- ②ははの箱助成事業

◆ 受託事業 ◆

「名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業」

65歳以上の高齢者を対象として、介護予防や仲間づくり、社会参加などにつなげることを目的に実施します。
(区内16会場)

「名古屋市緑福祉社会館の管理・運営」

緑福祉社会館における管理・運営を行います。趣味の講座や健康教室等の開催、レクリエーション活動や同好会活動を支援するとともに、認知症予防に取り組みます。

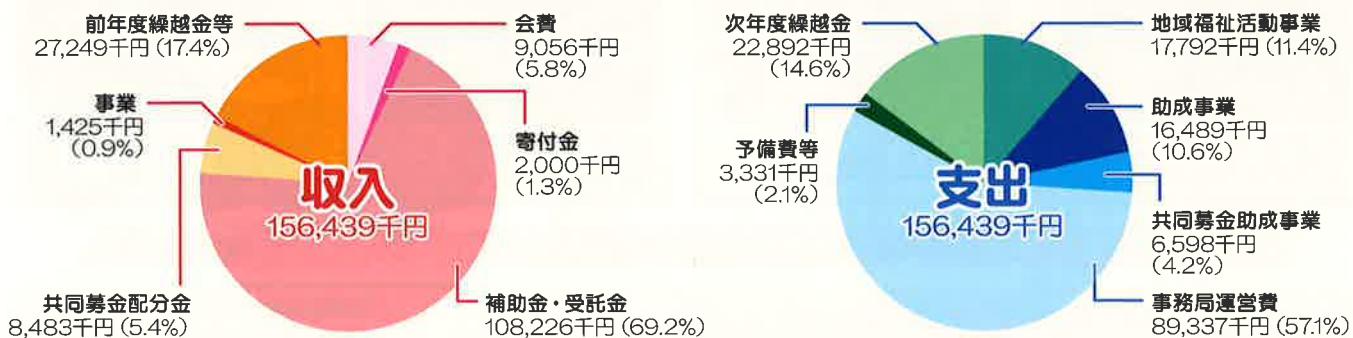
◆ その他 ◆

- ①賛助会員の募集
- ②赤い羽根共同募金運動
- ③緑区災害ボランティアセンターの運営
- ④緑区北部いきいき支援センターとの連携・協力
- ⑤緑区介護保険事業所への協力



緑区社会福祉協議会
マスコットキャラクター
はじーな

平成28年度収支予算



緑福祉会館のご案内

充実したシニアライフのために、
ずっとやりたかったこと始めませんか？

福祉会館は名古屋市内にお住まいの60歳以上の方が、健康づくりや趣味を楽しむことができる施設です。講座や同好会、健康相談や入浴など、どなたでもご利用いただけます。

開館時間：月曜日から土曜日8:45～17:00
(休館日 日曜日、国民の祝休日、年末年始)
所在地：緑区相原郷二丁目701
電話：(052) 624-3131 FAX：(052) 624-4485
*利用には申込みが必要です。詳細は問い合わせください。

緑福祉会館は、こどもNPO・緑区社会福祉協議会コンソーシアムが指定管理者として運営しています。



ふれあい・いきいきサロン(たまり場)

地域住民のみなさまが、身近な場所に集まって、気軽に楽しくふれあいを深め交流する場です。緑区内では約120箇所のサロンが活動しています。

サロンに参加したい、ご近所で集まれるサロンを作りたい、などサロンに関する悩み事、困り事がありましたら、小さなことでも社会福祉協議会にご相談ください。

..... サロンの助成金

緑区社会福祉協議会では、名古屋市からの委託を受け、高齢者や障がい者、子育て中の親子、地域住民どなたでも集まることができるサロンの開設・運営費用の一部を助成しています。ぜひご利用ください。



	開設助成金	運営助成金	
内 容	サロン開設に際し、必要な物品購入経費に対する助成	サロン運営の実績に対する助成	
実施回数	月1回以上、定期的	月2回以上、定期的 ※②に関しては、高齢者のみ	月4回以上、定期的 ※②に関しては、高齢者のみ
助成額	50,000円	①月2,000円 (小規模) ②月10,000円 (大規模)	①月4,000円 (小規模) ②月20,000円 (大規模)
参加人数	5人以上	①月5人以上 (小規模) ②月25人以上 (大規模)	
申請時期	随時受付	半期ごとに受付	

※詳しい助成要件や申請方法等は社会福祉協議会までお問い合わせください

緑区版認知症ケアパスのご案内

認知症ケアパスとは、認知症と疑われる症状が発生した場合に、認知症の進行状況に応じてどのような医療や介護サービス、福祉制度や社会資源を利用できるのかなどを、認知症の方やその家族向けにまとめたものです。

緑区地域包括ケア推進会議認知症専門部会では、「わかりやすく使いやすい認知症ケアパス」の作成をめざし、いきいき支援センター職員だけでなく、医師や認知症介護の専門職、認知症のご家族、認知症サポーター、認知症予防スタッフなど、様々な方に参加していただき、認知症ケアパスワーキングチームを設けました。

ワーキングチームで検討を重ね、また、国立長寿医療研究センター老年学・社会科学研究センター予防老年学研究部 部長 島田裕之先生に監修していただき、福祉制度や社会資源に加え認知症予防についての記事も加えた「緑区版認知症ケアパス」を作りました。

緑区版認知症ケアパスは、緑区のいきいき支援センター窓口のほか、緑区地域包括ケア推進会議ホームページの認知症専門部会のページ

(<http://www.midori-ho.jp/ninchi.html>) からダウンロードすることができます。ぜひ、ご活用ください。



☆ 緑区のいきいき支援センター ☆

担当学区	TEL	住所	ご相談
旭出・浦里・片平・小坂 滝ノ水・長根台・鳴子・大清水 神の倉・熊の前・黒石・常安 戸笠・徳重・鳴海東部・桃山	052-899-2002	緑区鹿山二丁目1-5 NTT鳴子ビル内	緑区北部いきいき支援センター
相原・有松・大高・大高北 大高南・桶狭間・太子・鳴海南陵・東丘・平子・緑	052-877-9001	緑区徳重五丁目625 アーバニティ幸1階	分室
	052-624-8343	緑区左京山3038	緑区南部いきいき支援センター

はつらつクラブ第20期(平成28年4月~9月)が始まりました!!

緑区社会福祉協議会では、65歳以上の方を対象に、健康体操やレクリエーションを楽しみながら、介護予防・認知症予防をすすめ、住み慣れた地域で元気でいきいきとした生活が送れるように緑区内16か所の会場で毎週支援しています。



体を動かす



創作活動

各会場20~25名程度の定員ですが、定員に満たない会場では、引き続き申込を受け付けています。興味を持たれた方は、緑区社会福祉協議会までお気軽にお問い合わせください♪

ボラネットみどり

ボラネットみどり会員大募集!!

本会に登録しているボランティアグループや個人による連絡組織として「ボラネットみどり」があり、様々な事業の企画運営・情報誌の発行等を行っています。

なかでも、毎年2月に開催する「ボランティアフェスティバルinみどり」では広く地域のみなさんに自分たちの活動をPRするとともに、ボランティア活動のきっかけの場・ボラン



▲ボランティアフェスティバルの様子



「ボラネットみどり」では本会にご登録いただいているボランティアグループ・個人を対象に会員の募集をしています。年会費はグループ2,000円、個人1,000円です。入会希望の場合は本会あてご連絡ください。

職員紹介



緑区社会福祉協議会

鈴木 伸 (事務局長)

緑区社協事務局長として参りました。緑区28学区24万人、地域の皆様のご支援をいただきながら、緑区の地域福祉に取り組んでまいりますので、よろしくお願いします。



緑区北部いきいき支援センター

松葉 太郎 (主事)

緑福祉会館から北部いきいき支援センターに異動となりました。引き続き、緑区で頑張っていきたいと思います。よろしくお願ひいたします。



緑区社会福祉協議会

森田 真理子 (主事)

港区から異動となりました。緑区でみなさまに顔を覚えていただけるよう頑張っていきたいと思います。よろしくお願ひいたします。

ご寄付ありがとうございました

(平成28年1月9日~平成28年4月28日受付分)

寄付金総額 **2,311,253円**

寄付物品 車いす 等

お寄せいただきました寄付金、寄付物品は、区内の福祉事業の推進に役立たせていただきます。ありがとうございました。

- ・金剛禪縁本山少林寺名古屋なるこ・
名古屋手・名古屋神の倉道院 様
- ・緑区歯科医師会 様
- ・荒川 光夫 様
- ・名古屋市立緑高等学校PTA 様
- ・太子保育園 様
- ・旭出保育園 様
- ・ユニー株式会社 ユーホーム桶狭間店 様
- ・ユニー株式会社 アピア緑店 様
- ・ユニー株式会社 アピタ鳴海店 様
- ・ユニー株式会社 ピアゴラフーズコア滝ノ水店 様
- ・ユニー株式会社 ピアゴラフーズコア徳重店 様
- ・ユニー株式会社 ピアゴ清水山店 様
- ・ユニー株式会社 ピアゴ鹿山店 様

*バザーなどの収益金

*企業や団体の社会貢献活動

*故人の意思を受け継いで遺産の一部を など

みなさまのあたたかい善意をお待ちしております。

(税法上における法人税の損金算入、所得税の控除が受けられます。)

寄付の受付・お問い合わせは緑区社会福祉協議会まで。

緑区社会福祉協議会 事務所のご案内



■最寄り公共交通機関

市バス「池上」または「鹿山」(徒歩約3分)

■業務時間 月～金曜日(祝日除く)

8時45分～17時30分